

今月はMilano Design Week. Milano Saloneの特集です。

2021年9月5日～10日開催 Salone del Mobile 2021

ミラノ・サローネ マリア・ポロ
Milano Salone 2021は新任の Maria Porro 社長の指揮の下、「Supersalone」と題して開催されました。まずは Forestami と提携して、後にミラノ全体に植えられる見本市会場全体に200本の木の森を作りました。デザイナーの Andrea Caputo や Lukas Wegwerth, Giorgio Donà, キュレーターの Maria Cristina Didero, グラフィックデザイナーの デュオ Marco Ferrari と Elisa Pasqual (Studio Folder) のコラボレーションによって実現。デザインパノラマを発見できます。



Supersalone by Maria Porro...

Lapalumaからシンプルな椅子 昔からのなじみのある魅力

フィンランド語で「OIVA」という言葉は、北欧の家庭にある子供時代のキッチン思い出など、「何か良い」、心地よく親しみやすいことを意味します。シンプルさ、軽さ、バランスがプロジェクトのキーワードであり、自然環境と調和し、トネリコを主原料にしています。軽量で積み重ね可能です。FSC 認証の森林からの木材のみで作られた単一材料のコアにより、環境を完全に尊重しながら、寿命の終わりに完全にリサイクルすることができます。



OIVA by Antti Kotilainen

B&B Italia, Flos, Louis Poulsen などのブランドがタッグを組んだ

ビー&ビーイタリア フロス ルイスポウルセン アズセナ
B&B Italia, Flos, Louis Poulsen, Azucena, Maxalto, Arclinea のブランドが新たにオープンした D Studio. (1つの集合体スペースにマルチに交差して展示) B&B Italiaでは Monica Armani, Antonio Citterio, Naoto Fukasawa, Studio Kairos, Piero Lissoni, Vincent Van Duysen のデザイナー達を起用して新しいインテリアとアウトドアのコレクションを紹介しています。キッチンメーカーの Arclinea は Antonio Citterio デザインの新プロジェクトを展示。



D Studio B&B Italia, Maxalto, Azucena, Flos, Louis Poulsen

ライン、テンション、半径の点 で構成少し正方形な椅子

マティアッツイ ロナン&エルワン・ブルルレック
mattiazzi から Ronan & Erwan Bouroullec デザインの木製椅子 FILO. 横から見ると文字と目的を持ったほぼ活版印刷の文字のように見えるグラフィック感性のある椅子です。ファブリックコードの繰り返しのラインは、このグラフィカルな存在感を拡張し、体が座るときに微妙に歪んで、椅子に柔らかく、個人的な形を与えます。ブナ無垢材のフレームで作られています。その構造は、接続と構造から最大の強度を見つけ、木材の無駄を減らすように設計。



FILO by Ronan & Erwan Bouroullec

Andreu Worldから木製の Philippe Starckの椅子登場

アンドリュー・ワールド
Philippe Starck の椅子登場
合板で作られたアームチェア AdelaRex は 100% 純木のプロジェクトです。自社の土地で収穫された、森林再生から厳選された成長の遅い木材のみで作られた座席とテーブルです。デザインは非常に正確で、パズルのように、フィッティング、ネジ、追加の材料を使わずに 3 つのピースを完全に組み合わせて、シートと背もたれをカーブと注意深いディテールでスムーズに連動させます。一目見ればすぐわかるスタルクらしいデザインの椅子です。



AdelaRex by Philippe Starck

CAが接客する飛行機の座席が 展示になるMolteni & Cの快挙

スーパーサローネ
Supersalone で特に注目を浴びた展示は Molteni & C の Ron Gilad によるインスタレーション「Flight D.154.5」。1954 年に Gio Ponti によってデザインされた The Round D.154.5 をまるで飛行機の座席のように配置し、壁には飛行機の丸い窓に、現実とファンタジーが会おう空を見渡すアニメーションが描かれている。またキャビンアテンダントが立っていて接客させるなど、一瞬 salone の会場で空の旅を楽しめる、冥利に尽きるアイデアです。



The Round D.154.5 armchair by Gio Ponti

ArtemideのVine Lightは シンプルで空間に溶け込む

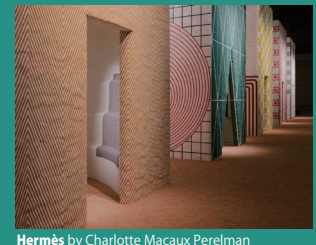
アルテミデ
2021 年の Artemide home collection の新作 Vine Light は、2つのジョイントだけで最大限の動きの自由を実現する純粋でバランスの取れたラインです。作業面を完全に照らすだけでなく、複数のライトシナリオを作成し、誰もが簡単な動きで自分のライトを自由に形作ることができます。デザインもシンプルな円弧とパイプの組み合わせで、空間作りで他のインテリアアイテムを邪魔しません。種類もテーブルランプをはじめ 5 種類 (Fixed, Floor, Spot, Table, Wall) あります。



Vine Light - Table by BIG - Bjarke Ingels Group

素材に光を当てることから生み出される Hermèsのホームコレクション

エルメス
Hermès は今年も Brera にある昔、競技場だったイベント会場「La Pelota」の中に幾何学的なデザインで装飾された5つの「家」がオレンジ色の砂の上に建てられ、家の中には素材との邂逅を通じて生み出されたオブジェたちを展示。紙のマイクロファイバーで作られたアームチェアはハンドペイントによるラインが施され、素材との親密な距離を感じられます。彫刻を施したストーンテーブルの純粋さなど職人の手しごとを感じさせます。



Hermès by Charlotte Macaux Perelman

